

# JAグループ鳥取自己改革推進レポート（12月号）

## 1. JAグループ鳥取の取り組み

### ① JA子どもフェスタで受賞者を表彰

JA鳥取県中央会は12月4日、琴浦町で「JA子どもフェスタ」を開き、第57回わかば作文・図画コンクールとJA共済鳥取県小・中学生第65回書道・第44回交通安全ポスターコンクールの受賞者を表彰した。

わかばコンクールには県内の小・中学校138校から作文・図画部門に計557点の応募があった。

同会の栗原会長は「次代を担う子どもに、農業への親しみや、ご飯を中心とした日本の食文化の大切さを伝える食農教育活動に積極的に取り組む」と話した。



### ② 農業高校対抗料理コンクールを開催

JA鳥取県中央会と県農業農協教育研究協議会は12月15日、鳥取市で「第26回農業高校対抗料理コンクール」を開いた。

今年のテーマは「コロナ禍でのオリジナルテイクアウト弁当」で、食材には県内で特産化を進める青パイアと県ブランド米「星空舞」、県産豚肉、シイタケを使うのが条件だった。県内から4校が出場し、3年ぶりに県立倉吉農業高校の「星取県の魅力いただき！！弁当」がグランプリに輝いた。



## 2. JA全農とっりの取り組み

### 西条柿キャンペーンを実施

西条柿の主な出荷先である広島県内の10店舗でキャンペーンを実施した。キャンペーンは、10月15～24日の期間中に本県産西条柿をご購入いただいた方を対象に抽選で10名様に鳥取県産米「星空舞」5kgをプレゼントするというもので、計400通を超える応募があった。

応募コメントの中には「西条柿の食感と甘さは格別」「柿の中でも西条柿が一番好き」といった嬉しい声をたくさんいただいた。



## 3. JA鳥取信連の取り組み

### JA教育ローンキャンペーンについて

JA教育ローンは、お子さまの進学資金、教育費に利用できるローンであり、JAバンク鳥取では、大学の募集要項の配布や推薦入学試験が始まる11月から教育ローンが集中する4月にかけて、教育ローンのキャンペーンを実施している。(キャンペーン期間/令和3年11月1日～令和4年4月30日)

JA教育ローンは入学金や授業料のみならず、自宅外通学におけるアパート代などにも使えるため、ローンニーズが見込まれる利用者に必ず声かけを行い、一人でも多くの利用者に満足いただけるよう取り組んでいく。

JAバンクでは農業者向けの農業資金だけでなく、教育ローンをはじめとした生活資金の商品も多数取り揃えております。また、現在、県内各JAでは「わくわくよりぞうポイントキャンペーン」を実施しており、新規ご契約や既存のお取引に応じたポイントを集めて応募すると、抽選により「温泉ペア宿泊券」などの豪華賞品をプレゼントいたします。「JAとのお取引はこれから」というお客さまも、お気軽にお問い合わせ・ご相談ください。

JA鳥取いなば  
船岡支店  
金融課  
山根綾願さん

#### 4. JA共済連鳥取の取り組み

##### 令和3年度 書道・交通安全ポスターコンクールについて

JA共済では、共済事業の相互扶助・思いやりの精神を、次代を担う小・中学生にも伝えていくとともに、書写教育への貢献および図画工作・美術教育の高揚をはかり、交通安全思想を幅広く社会に訴えることを目的として「書道・交通安全ポスターコンクール」を開催している。

令和3年度もコロナ禍のなか、昨年並みの応募があり、書道部門7,704点と交通安全ポスター部門338点の力作が寄せられた。10月8日に審査会が開催され、各部門・学年ごとに金賞、銀賞、銅賞の162点と金賞作品の中から特別賞13点が決定した。

また、12月4日に開催された「JA子どもフェスタ」において金賞・特別賞の受賞者を招き、表彰式が行われた。



審査会の様子



半紙の部 金賞の作品



条幅の部 金賞の作品



ポスターの部 金賞の作品

以上